

株式会社 日本平ホテル (静岡市清水区)



贈呈理由

省コスト・省CO₂、安全性の向上・保守管理の軽減を実現する業務用エコキュートの導入



日本平ホテル

日本平ホテルは、開業して半世紀になる静岡県を代表する老舗ホテルで、世界文化遺産に登録された富士山と三保松原を臨める好立地にある。旧施設の老朽化が進行していたことに加え、静岡市が推進する「日本平公園整備事業」における文化・交流ゾーンに組み入れられたことを機に、「風景美術館」をコンセプトに2012年9月に全面リニューアルオープンした。

新築ホテルは、CASBEE(建築環境総合性能評価システム)静岡の「Sクラス」認

定を目指し、環境負荷低減のため、グループ内で運営する複数のゴルフ場の給湯システムに、業務用エコキュートを導入している実績から、省エネ性の高さやランニングコストの低減、ボイラレスによる安全性などを実感しオール電化を採用。県内のホテルとして初めて「Sクラス」を取得している。

ホテル全体の給湯は、業務用エコキュートと、最大需要にも十分耐えられる貯湯タンクの導入により、割安な夜間電力でランニ

ングコストの削減を図る他、ヒートポンプユニットの運転台数を最適に制御し、低負荷時での無駄な運転や故障時のリスクを抑えた。この結果、エネルギー使用量および



業務用エコキュート

CO₂排出量の削減、売上高に占める光熱費割合の低減を実現している。

日本平ホテル

所在地: 静岡市清水区馬走1500-2
 建築設計: ㈱日建設計
 建築施工: 木内建設㈱
 蓄熱設備設計: ㈱日建設計
 蓄熱設備施工: 菱和設備㈱
 延床面積: 18,678㎡
 竣工: 2012年(新設)

■蓄熱設備概要
 業務用エコキュート 40kW×10台(三菱電機)
 貯湯槽: 47㎡